

「日本手話の一致に関わる表現」

企画・運営：松岡和美（慶應義塾大学）

3月12日（土）14時～17時

慶應義塾大学日吉キャンパス
来往舎シンポジウムスペース

参加費：無料 / 事前予約不要 / 日本手話通訳あり

日本手話を母語とするろう者と言語研究を専門とする研究者がグループになり、日本手話の文法を考察するフィールドワーク、「シミュレーション」を公開します。



グループメンバーは、手話話者の母語に関する発見と言語研究者の知見を活かして、全員が協力しながら手話データを収集し整理します。

当日出席される方には、聴衆としてご参加いただきます。

（コメント・質問の時間あり！）



ワークショップ参加者（五十音順）

- ・今西祐介（関西学院大学）
- ・岡典栄（明晴学園）
- ・小林信恵（関西日本手話研究会）
- ・馬場博史（関西学院大学非常勤）
- ・内堀朝子（日本大学）
- ・川崎典子（東京女子大学）
- ・知久博和（関西日本手話研究会）
- ・前川和美（関西学院大学非常勤）

このイベントは、日本言語学会「言語の多様性に関する啓蒙・教育プロジェクト助成」により開催されます。

👉 お問い合わせ先：慶應義塾大学 松岡和美研究室 matsuoka*z7.keio.jp

（*を@に変えて送信してください）